

地域包括支援センター坂下通信

今回から認知症についてシリーズでお伝えします。
皆で理解を深めましょう。

日本では高齢化が進んでいます。高齢になるほど発症リスクが高まる病気に「認知症」があります。認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。
認知症の人が記憶の障害や認知の障害から不安に陥り、その結果まわりの人との関係が損なわれることもしばしば見られ、家族が疲れ切って共倒れてしまうことも少なくありません。しかし周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに生活していくことは可能です。
認知症について正しく理解し地域での支え合いを広げていきましょう。

○認知症とはどういうものか？

認知症は、脳の病気や障害など様々な原因により、認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態をいいます。

○認知症を引き起こす病気はいくつかあります。

認知症の中で最も多いのは、アルツハイマー型認知症です。その他に前頭・側頭型認知症、レビー小体型認知症などがあります。これらの病気は脳の神経細胞がゆっくり縮んでいく病気です。次いで多い血管性認知症は、脳梗塞や脳出血などの脳血管の障害によって脳の神経細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなった結果、その部分の神経が機能しなくなる病気です。いずれも脳神経内、科精神科、「もの忘れ外来」などを受診し、検査をすることで調べることができます。まずは普段の内科、精神科のかかりつけ医に相談し、必要なら専門医への紹介をしていただくといでしょう。



正常な脳



脳の細胞が均等に縮んで行く。
・アルツハイマー型認知症



血管が詰まって一部分の細胞が機能しなくなる。
・血管性認知症

※次回は認知症の中核症状についてお伝えします。

地域包括支援センター坂下

春日井市神屋町1306-1

☎：93-1314

開所時間：月～金曜日 9:00～17:30

出前講座開催、福祉サービス等の

☎ ご相談は 左記まで

桐生、飯田、戸田、杉山、伊藤

かすがい健康マイレージ



食事や運動などの生活習慣の改善、健（検）診の受診、健康講座などへの参加で、マイレージ（ポイント）がたまります。楽しみながら健康づくりができます。

ポイントをためて**健康とお得**を手に入れよう
かすがい健康マイレージ



対象者：小学生以上の市内在住・在勤・在学の人
【「チャレンジシート」の配布及び「まいか」の申請場所】
市役所（健康増進課）、総合保健医療センター、
保健センター、坂下出張所、坂下公民館など
【チャレンジ期間】6か月 スタートはいつからでも可能です。



県内の1400店舗以上の
協力店で利用できます。

①ためる

チャレンジシートに自分の健康づくりの記録をしましょう。

②もらう

100ポイント以上ためて、優待カード「まいか」をもらおう。
さらに、抽選でサンフロッグ春日井（温水プール）利用券などをプレゼント

③つかう

「まいか」を協力店で使おう。
※協力店は春日井市のホームページで探せます。

問い合わせ先：春日井市役所 健康福祉部 健康増進課 ☎0568-85-6164



地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターは、春日井市の委託により運営される高齢者に関する総合相談機関です。支援が必要な高齢者やその家族の状況に応じた各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう、情報提供や関係機関との連絡調整などを行います。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

